

2015-B				
拠出金・基金 の名称		国際機関職員派遣信託基金拠出金(JPO)		
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク		
【拠出先の国際機関名】派遣についての合意文書を交換済みの機関				
【所管官庁担当局課・室名】外務省総合外交政策局国連企画調整課国際機関人事センター				
【当該任意拠出金の目的・用途等】 国際機関を通じた外交の重要性が増す中、国際機関に勤務する職員の果たす役割(職員の専門知識、経験の提供を通じての国際機関の政策の企画・立案、効率的運営への寄与、職員を通じての情報収集・我が国の政策の反映等)はますます重要となってきた。しかしながら、国際機関に勤務する日本人職員数は、我が国の国際機関に対する財政的貢献に比し極めて少ない状況にあり、かかる状況の改善が早急に必要である。 本件信託基金拠出金は、JPO派遣中の経費(給与、研修費用等)を負担し、若手の日本人に国際機関での勤務経験を積ませるため国際機関に派遣するものであり、国際機関への若手職員の送り込みの観点から効果的であり、中長期的には、人的国際貢献の推進の観点からも必要と言える。				
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】				
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨(千単位・通貨)	レート	ODA率(%)
平成27年度	1,645,985	14,964(千米ドル)	1米ドル = 110円	0
平成26年度	1,100,135	10,102(千米ドル)	1米ドル = 97円	0
		587(千ユーロ)	1ユーロ = 128円	0
		433(千スイスフラン)	1スイスフラン = 104円	0
平成25年度	1,101,531	12,872(千米ドル)	1米ドル = 82円	0
		430(千ユーロ)	1ユーロ = 107円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 国連関係機関における専門職以上の邦人職員793名(2015年12月末現在)のうち、本件拠出金による派遣経験者は361名(45.5%)、幹部職員(70人)に占める派遣経験者は31名(44.4%)となっており、邦人職員の送り込みに本件拠出金は引き続き有効に活用されている。				